



岩江中だより

発行日：平成30年 1月 9日
 文責：三春町立岩江中学校長 角田健司
 電話：0247-62-8290
 FAX：0247-62-8380
 Email：iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

○校内服務倫理委員会 平成29年12月22日（金）

平成29年最後の服務倫理委員会では、外部講師として岩江駐在所長の早川和志様をお迎えして、交通安全の面からご指導をいただきました。資料を基にお話をいただき、岩江地区から、そして、岩江中から交通事故、その他、不祥事を出さないよう、職員一同、改めて身が引き締まる思いがしました。早川様には、お忙しい中、私たちのために講師としてご講話いただきありがとうございます。



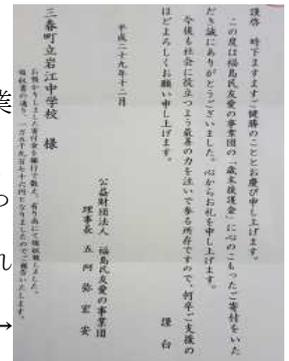
○歳末助け合い運動募金

生徒会が中心となり、生徒、先生方から集めた募金を「福島民友愛の事業団」へ寄付しました。

募金額は、目標額であった一万円を大きく上回り、15,976円でした。募金してくれた生徒、先生方ありがとうございます。そして、中心となって活躍した生徒会の皆さんご苦労様でした。

皆さんから分けていただいた心づかいで、一人でも多くの人が幸せになれることを願います。

寄付に対する礼状が届きました→



○第三学期始業式 平成30年1月9日（火）

岩江中学校の第三学期がスタートしました。今年もよろしくお願いたします。

始業式では、校長より

・時間の大切さ(計画と実行) ・人としての思いやり ・社会貢献と生きる喜び ・心と体の健康

についてのお話がありました。

その後、各学年代表からの新年の抱負発表がありました。

- 1 年代表：大桃ひなた
- 2 年代表：矢浪千愛
- 3 年代表：細川結衣



三名からは、昨年の反省をもとに、時間を大切にして充実した生活を送るというような抱負が述べられ、それぞれにしっかりとした目標を発表しました。



<本日の表彰>

- 福島県造形作品秀作審査会 特選
小澤菜々花、紺野ひかり、佐久間友希、大桃ひなた
- 福島県数学オリンピック 銅メダル 鈴木遼生

【岩江中学校の歴史】

岩江中の図書室に行くと、こんな本がありました。

本の題名は、「教育への挑戦～個性ある教育の学校～」です。岩江中学校が開校した当初の教科教室型の教育運営、地域と一体化したコミュニティースクール、「自立」を教育目標に掲げた個性を生かす教育など岩江中学校の歴史について紹介されていました。

岩江中学校の教育



この本から、岩江中学校の輝かしい開校当初の歴史に触れることができました。

開校当初から、先輩方が築き上げてきたこの岩江中学校の伝統を、地域の皆様と共に継承しながら、岩江の子供たちの教育に全力を尽くすこと、また、その責任の重さを改めて感じたところで



3. 教科教室型の中学校

(1) 教科教室型の学校建築の特徴

(1) 岩江中学校と個性を生かす教育

《岩江中学校の建築上の特色》

岩江中学校は三春町で4番目の教科教室型の中学校ということもあり、先